2014 年日本国内及び日系海外のボンド磁石生産・需要動向

企画委員長
㈱メイト
石田　知久

日本国内におけるボンド磁石の生産は、景気回復や円安、需要増に伴い全般的に伸張した。国内生産のボンド磁石の合計量は10,400 トンから 11,770 トンへ増大したとみられる。また、日系メーカーの海外生産については、リジッドフェライト系は横ばいであったが、フレキシブルフェライト系、希土類系はやや増大した。

分野別動向

1.　フレキシブルフェライトボンド磁石

2013 年の国内生産は 2,700 トンとしたが、2014 年の国内生産は 3,240 トンと推定する。フレキシブルフェライト系ではマグネットシートの需要増や新たな用途の拡大がみられ増加した。

また日系メーカーの海外生産は 2013 年には 10 億 5 千万円としたが、2014 年は前年比 6 % 増の 11 億円と推定する。

2.　リジッドフェライトボンド磁石

2013 年の国内生産は 6,800 トンとしたが、2014 年の国内生産は 7,280 トンと推定する。リジッドフェライト系では 2013 年のような猛暑ではなかったことや消費税率アップによるエアコン販売不振が響いたが、反面一部高級プリンタ・複写機用マグロールが伸張した。

日系メーカーの海外生産は前年比横ばいの 94 億円と推定する。

3.　希土類ボンド磁石

2013 年の国内生産は 900 トンとしたが、2014 年の国内生産は 1,250 トンと推定する。希土類系では自動車用途や映像・音響機器関連のセンサ需要が拡大した。遊戯用途も増加した。また異方性材料も増加した。

日系メーカーの海外生産は 2013 年には 500 億円としたが、2014 年は前年比 2 % 増の 510 億円と推定する。

フレキシブルフェライトボンド磁石

	生産量（トン / 年）	前年比	生産金額（百万円 / 年）	前年比
２０１１年	2,600	100 %	1,900	100 %
２０１２年	2,500	98 %	1,880	99 %
２０１３年	2,700	108 %	1,890	100 %
２０１４年	3,240	120 %	2,300	122 %

リジッドフェライトボンド磁石

	生産量（トン / 年）	前年比	生産金額（百万円 / 年）	前年比
２０１１年	6,800	97 %	10,200	97 %
２０１２年	6,000	88 %	9,100	89 %
２０１３年	6,800	113 %	10,300	113 %
２０１４年	7,280	110 %	11,600	112 %

希土類ボンド磁石

	生産量（トン / 年）	前年比	生産金額（百万円 / 年）	前年比
２０１１年	700	117 %	—	—
２０１２年	800	114 %	—	—
２０１３年	900	113 %	17,100	—
２０１４年	1,250	139 %	24,500	143 %

日系メーカーの海外生産金額

単位：百万円 / 年

	フレキシブル	リジッド	希土類	合計
２０１１年	500	9,500	(3,300 トン)	—
２０１２年	460	8,500	(3,200 トン)	—
２０１３年	1,050	9,400	50,000 (3,600 トン)	60,450
２０１４年	1,100	9,400	51,000	61,500